

大阪府のものづくり中小企業支援に係る協力体制

大阪府は、下記の「産・学・公・民・金」の協力体制を構築し、ものづくり中小企業を全力で支援しています。提案に係る両機関の一部機能が大阪府に設置されれば、更なる中小企業の知財活動取組み促進をはじめ、機能向上を全力で支援します。

ものづくりビジネスセンター大阪（MOBIO）

- 大阪府のものづくり支援拠点。官民（中小企業基盤整備機構、(株)コンベンションリンケージ、大阪府）が協力して運営
- 知的財産、ビジネスマッチング、産学連携、金融機関との連携、常設展示場 等により、ものづくり企業を総合的に支援

⇒配布資料参照

エコノミックガーデニングの取組み

- 「産・学・公・民・金」が連携し、地域のものづくり中小企業のビジネス環境（土壌）を耕し、自律的な経営革新を支援
- 全国に先駆けて、MOBIO が「EG おおさか推進ネットワーク」を構築し、施策を推進

⇒配布資料参照

知財取組み促進の協力体制

☆商工会議所・商工会との連携事業

- 商工会議所・商工会と府が連携して、ものづくり中小企業の技術革新、知財活動取組みを支援
例) 「MoTTo OSAKA フォーラム事業」…大企業のニーズと中小企業の技術マッチングを図り、技術革新を促進
「企業の知財活動に関する支援事業」 …地域における知財活動の啓発、技術力のある中小企業の掘り起し

☆知財専門家との連携事業

- 大阪発明協会・日本弁理士会近畿支部・大阪弁護士会・大阪中小企業診断士会 etc.などの専門家と大阪府が知財戦略支援ネットワーク構成し、ものづくり中小企業の知財活動を支援

官民の協力体制により、移転インパクトを地方創生の原動力に